

# 飯伊地区 産業経済動向

No.543 2024/6  
(6.7.25 発行)



IIDA SHINKIN BANK  
飯田信用金庫  
しんきん南信州地域研究所

<https://www.iidashinkin.co.jp/>  
〒395-0044 飯田市本町1-2  
TEL 0265-53-5811 FAX 0265-53-1132



## Contents

表紙 写真：7月20・21日開催 焼來肉（やきにく）ロックフェス2024 今年も大盛況!!	P 1
製造業 景況DIは前月から改善。当月、先行きともに好転と悪化の声が拮抗	P 2
建設業 6月の公共工事は前年比増加。5月の住宅着工は前年比32%減少	P 4
商業・サービス業 景況DIは前月から悪化。宿泊業を中心に景況感悪化との声が多い	P 5
Topic 「高校生」×「SYMS（しんきん若手経営者の会）」	P 6
主要経済統計	P 8
飯伊地区全産業景況DIの推移・主要経済指標	P 10

◆ 本誌内容は飯田信用金庫ホームページ（<https://www.iidashinkin.co.jp/>）に全文掲載しています ◆

本誌は、当金庫が信頼できると考えるデータに基づき作成されておりますが、データ、記述の正確性、完全性を保証するものではありません。御利用に当たってはご自身の判断によってください。

しんきんは環境にやさしい取り組みを地元のみならずともに行っています。



再生紙を  
使用しています

## 地区内製造業の景況判断指数

### 概況 景況DIは前月から改善。当月、先行きともに好転と悪化の声が拮抗

当月の製造業の業況判断指数（DI）はマイナス2.3で、前月から11.0ポイント上昇。翌月予測はプラス2.4で、前月から2.4ポイント上昇。機械製造では、電気・精密・光学分野で景況感悪化との声がやや多く、産業機器分野では好転と悪化との声が拮抗していた。食品製造では横ばいとの声が多く、物価高の影響を指摘する声は引き続き多い。全体ではややマイナスとなったものの、前月から改善した。先行きの景況感については、機械製造、食品製造ともに好転を見込む声と悪化を見込む声が拮抗しており、全体ではややプラスとなった。

#### 主な業種の動き

##### ●電気・精密・光学

- 受注、販売… 販売、受注ともに前月比は業者により増減分かれるが、減少との声が多い。先行きについては、販売、受注ともに増加見込みと減少見込みの声が拮抗している。
- 景況感…… 当月の景況感は悪化～横ばいで、好転との声はない。先行きは横ばいとの声が多い。

#### [企業からのコメント]

- ・「低迷していたFA事業の受注に少しずつ動きが見られるようになってきた。車載事業は、EVの失速や自動車の品質問題の影響を受け、売上が伸びない状況」「当社に関わる半導体産業の動向がプラスになるのは来年の夏以降の見込み」
- ・「円安に歯止めがかからない状況。客先に値上げ依頼するも、なかなか受け入れられず」「部材においては、電気代や人件費、為替の影響により値上げ要請を受けている」

##### ●半導体、液晶製造装置向け機械部品

- 受注、販売… 販売、受注ともに、前月比は業者により増減分かれる。受注の先行きは減少～横ばい。
- 景況感…… 当月の景況感は横ばいとの声が多いが、一部に好転との声も。先行きはやや悪化～横ばいで、好転見込みの声はなかった。

#### [企業からのコメント]

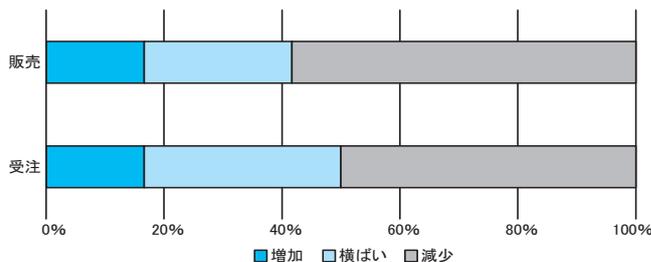
- ・「主に中国向けと最先端機種（AI向け）の生産と出荷が急ピッチとなっている。今秋のアメリカ大統領選挙を見越して、納入の前倒しが続いている。短期的には、販売高は増加傾向の予測」「4～6月までは主取引先からの受注が一時的に回復し、直近では比較的良好。ただし、先行き不透明な状況に変わりはない」「半導体製造装置メーカーにおいては一部動き出した（潮目が変わったか?）。数カ月先の案件の前倒し要求が出てきている。しかし本格的稼働にはまだほど遠い」「中国向けと最先端機種向けの受注を獲得しているサプライヤは回復を実感できているが、獲得できていないサプライヤは厳しい状況が続いており、二極化している」
- ・「半導体の在庫調整が進み、電気自動車や生成AIの普及で半導体メーカーの投資が活発になってきている」「新聞等では好調という話題も見られるようになってきており、この調子での回復を期待しているが、先行き不透明感は払拭できていない。大きな改善は期待せず、通常に戻ることを期待」「半導体業界の回復については、大方の予測通り秋以降になるのでは」

飯伊地区景況DI（製造業）

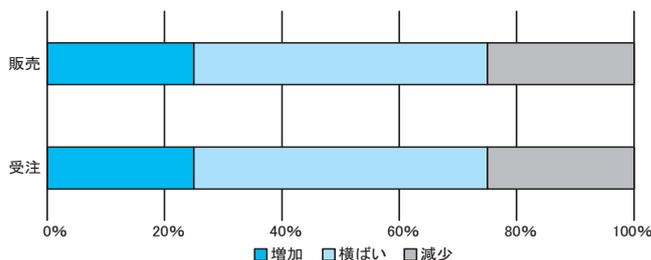


【DI（ディフュージョン・インデックス）とは…  
景況に関する投票を指数化したもので、全体の回答数を分母、良い、やや良いとの回答数を分子にした割合から、全体の回答数を分母、悪い、やや悪いとした回答数を分子にした割合を引いた数値。  
「先月と比べて景況が良い」との回答が多ければプラス、「先月と比べて景況が悪い」との回答が多ければマイナスとなる。

電気・精密・光学向け部品前月比回答割合



半導体、液晶製造装置向け部品前月比回答割合

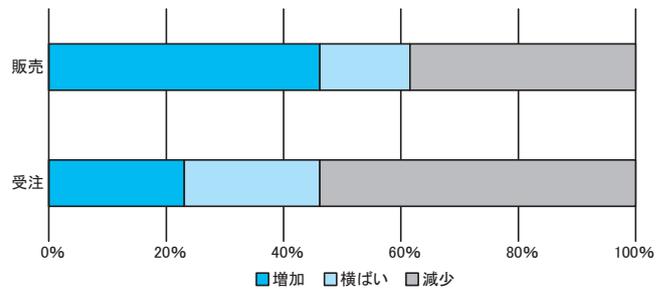


●産業機器、医療機器向け等機械部品

☑受注、販売… 販売、受注ともに、業者により増減分かれるが、販売は増加、受注は減少との声が多い。先行きについては、販売は増加見込みの声と減少見込みの声が拮抗している。

☑景況感…… 当月は好転と悪化の声が拮抗。次月以降は、横ばい～好転見込みの声が多い。

産業機器、医療機器向け部品前月比回答割合



[企業からのコメント]

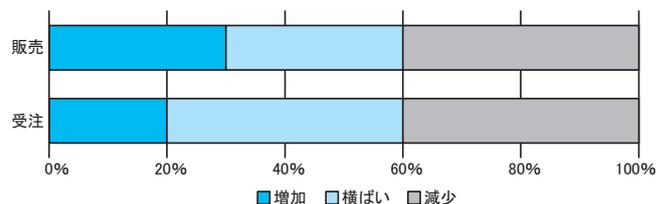
- ・「産業部品関連は中国市場からの受注が増えている。中国経済の実態についての情報が不透明だが、もう少し今の状況が続くと予想される」「全般的に、やや活気が出てきた。少し明るさが見えてきた感じがする」「取引先からの大口案件が少なく、動きが悪い。半導体の動きが上昇してこない、全体の動きも良くなってこないとの声が多い」
- ・九州の展示会に出展したが、製造業全体の活況感を感じた。しかしながら九州の地元の仕事が増える感じはあまりなく、人件費ばかり高騰して大変だという。

●食品製造（漬物、半生菓子、菓子原料、その他食品）

☑売 上…… 漬物の前月比はやや減少、菓子の前月比は業者により増減分かれる。先行きについては、増加を見込むとの声が多い。

☑景況感… 当月は横ばいとの声が多い。先行きは業者により見方が分かれる。

食品製造 前月比回答割合



[企業からのコメント]

- ・「値上げによる生活防衛、梅雨や高温などの天候事情で消費はかなり鈍い。梅雨明け、お盆の連休に期待」「仮発注が延期されるケースが何件か出た。物価高でスーパーの菓子の動きが鈍いせいとのこと」「6月は野菜関係の品薄や高騰も一服したが、遅い梅雨入り、早めの猛暑など、今後も予断を許さない」「消費動向は不透明なまま」
- ・「チョコレート、生あん等の値上げがある。包装資材でも値上げの話がある」「業界内では値上げの動きが出始めているが、各社様子見の状態になっており、値上げするかしないかは現状不透明」「資材も再び値上げ要請があり、今後も更なる諸経費の上昇が予想される」「原材料価格の上昇ならびにエネルギー等コスト上昇に見舞われる中ではあるが、賃上げを実施した。今後は製品の値上げと、新規獲得に注力したい」

●水引製品、冠婚葬祭・祝儀用品、正月・盆用品

☑売 上 … 前月比は業者により増減分かれる。

[企業からのコメント]

- ・「本年度は各神社他、各地域で開催される催事・祭事・行事等、全て予定通りに開催される見込み。比例して縁起物・授与品市場は明るい見通しを背景に、増産体制で計画生産進行中」「石川県の注文が激減した影響がある。昨今、省略経済を望む人が多く、儀式産業には痛手」
- ・海外製品を主たる自社製品としている同業他社は、大変に厳しい価格競争に晒されている。このような状況も暫くは続くと思われる。

●上記以外の製造業

☑建築用金属製品… 販売は前月比で横ばい、前年比では増加。景況感は横ばいだが、先行きはやや悪化見込みという。

☑自動車向け部品… 販売は前月比でやや増加。景況感については大きな変化はないという。

☑印 刷……… 販売は前月比ではやや増加～増加、前年比は業者により増減分かれる。景況感是一部に好転との声も。

[企業からのコメント]

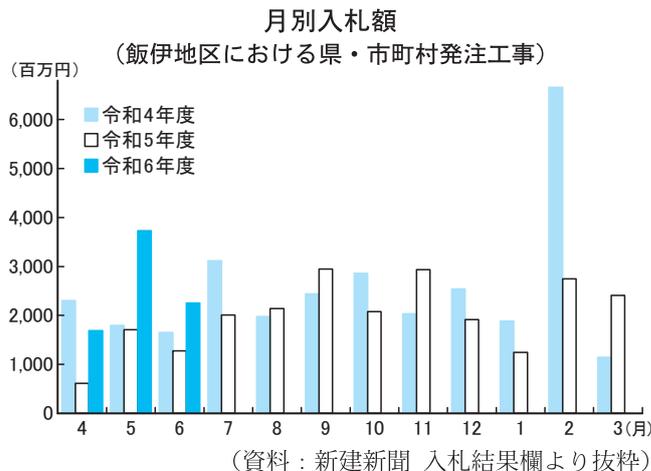
- ・ゼネコンの現場の遅れもあって、予定よりも仕事量が増えてこない。
- ・「全体的な売上低迷が続く中、昨年が悪かったこともあるが、今月は対前年比、対前月比ともに大きくアップとなった」「文部科学省が2027年の全国学力テストから紙の問題冊子を廃止し、パソコン端末を使ってオンラインで出題・回答を行う方針とのこと。また、各種団体における会誌等を電子化する話が出始めるなど、印刷業界においては死活問題」
- ・「仕入価格はガラガラと上がり続ける。資材・光熱費の見直しが急務」「相変わらず、資材の値上げが続く」
- ・色々な業種で景気減速の雰囲気が強まりつつあり、企業ごとの明暗がはっきりしてきた印象を受ける。

# 建設業

## 官公需

概況 6月の公共工事入札金額は前年比で76.9%増加、一昨年比では36.4%増加

- ☑公共工事入札額… 当地区における当月の県、市町村発注工事の入札額合計は、約22.5億円（7月15日調査時点）。前年に比べ76.9%増加、2年前との比較では36.4%増加。
- ☑受注残高…………… 当月、先行きともに業者により増減分かれる。景況感は、当月、先行きともに大きな変化はないとの声が多い。
- ☑原材料価格…………… 当月は横ばいとの声が多いが、先行きについては上昇を見込むとの声が多い。下降との声はなかった。



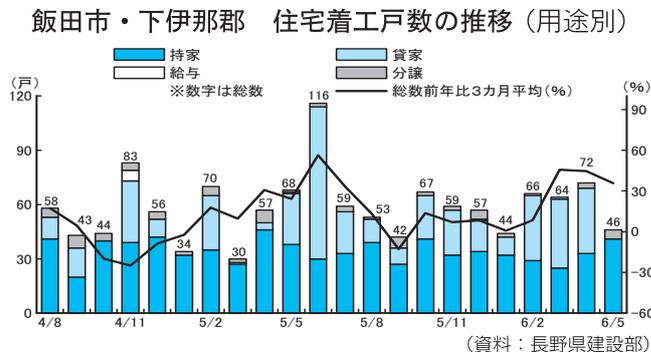
### [企業からのコメント]

- ・「飯田下伊那地域を見ると、土木工事は堅調」「昨年度の残工事あり。現在は新規工事の発注待ち」「入札案件は例年並みにあるが、Aランク企業が優先な案件が多く、Bランク以下の企業がAランク企業と戦うこともできずBランク以下の案件に入札参加が殺到する状況」
- ・北信越、東海は軒並み7割程度の稼働率であり、高い労務費を支払えれば職人を集められるといった状況。ただし長野県の労務単価は北陸関東中部圏で最も低いため、他県から労働力を借りた分、利益を圧迫する。
- ・新しく建設業を始める人も多く、同業他社が増えている感覚がある。
- ・「4月から見直しがあり、資材価格はやや上昇」「骨材は今後さらに値上げの方向」

## 民需

概況 令和6年5月の住宅着工戸数は46戸で前年比32%減少。  
持家・分譲は増加も、貸家が大きく減少し、3か月ぶりに前年比マイナス

- ☑住宅着工戸数… 当地区の5月の住宅着工戸数は46戸。前月比36%減、前年比では32%減。持家の戸数は41件で前年（38件）からやや増加。貸家が0件で前年（28件）から大きく減少。分譲は5件で、前年（1件）から増加。
- ☑景況感…………… 当月はやや悪化～横ばいとの声が多く、好転したとの声はなかった。先行きは、一部に好転を見込む声も。



### [企業からのコメント]

- ・「一般工事の引き合いが出てきたが、仕事になるにはまだ時間がかかる。リフォームや新築住宅はポツポツ」「梅雨の時期でリフォーム工事が進まないため、受注残高が少なくなってきた」「6月は新築物件はあるようだが、盆明けにかけては空きそうだ」「電気設備業界は総じて堅調、受注動向も良い」
- ・「年内完成の小さい物件の引き合いがあるが、仕事が重なると人手不足で受注できない」「人手不足。募集に力を入れているが反応がない」

## 建設資材等

概況 6月の生コンの売上は前月比では減少、前年比では業者により増減分かれる。骨材は前月比、前年比ともに増加

- ☑生コン … 売上は前月比では減少、前年比では業者により増減分かれる。
- ☑骨材 … 売上は前月比、前年比ともに増加。

### [企業からのコメント]

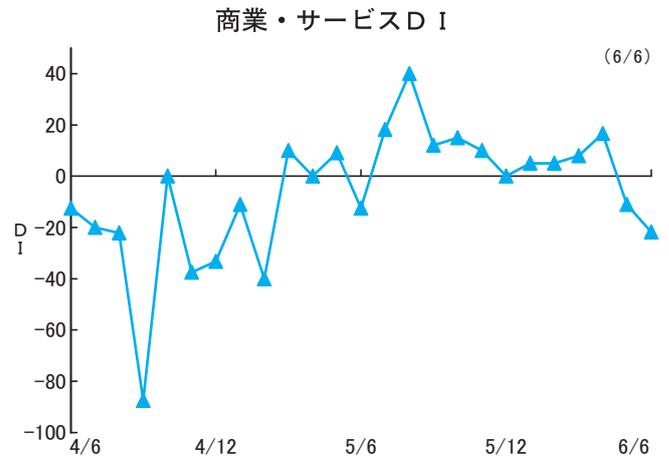
- ・当月の生コンの主な出荷は、リニア関連工事、三遠南信工事、マンション建設、バイパス工事等に関わるものだった。リニア関連工事の出荷量は、当月出荷量全体の3割弱。
- ・「下伊那全体で仕事が少なかったようだ。単発に大量打設があって忙しくなるが、常にというわけではない」「三遠南信小嵐トンネルも、おおよそ4年かかった現在のコンクリート仕事が終わりに、次の段階へと進む」
- ・今の時点で、もう来年度には材料の値上げをすとの話も出ている。

## 概況 景況DIは前月から悪化。宿泊業を中心に景況感悪化との声が多い

当月の商業・サービス業の業況判断指数（DI）はマイナス21.7で、前月から10.6ポイント低下。

宿泊業で景況感が悪化したとの声が多い。特に昼神温泉ではスキー場のゴンドラ故障の影響が大きいという声が多く、観光シーズンである夏に向けても好転を期待する声は少なかった。また、卸売業の一部から景況感悪化の声が聞かれ、その中では猛暑の影響を指摘する声もあった。

小売業、飲食業では、業者により景況感の見方が分かれた。小売業では値上げによる売上増加を好意的に捉える声もあるが、飲食業では値上げによる消費動向への影響や、販売価格への転嫁の難しさを指摘する声が多い。



### 主な業種の動き

●小売業 概況 売上は前月比は業者により増減分かれる。先行きは増加を見込む声が多い

☑売上… 前月比は業者により増減分かれる。先行きはやや増加を見込む声が多い。

☑景況感… 当月、先行きとも業者により見方が分かれる。

#### [企業からのコメント]

- 商品の価格がメーカー値上げによって上昇し、客単価を押し上げた。また来店客数も増加傾向にある。
- 賞与の状況次第ではあるが、毎年9月は自動車販売も増加時期ではある。それに向けて在庫を増やしたいところ。

●卸売業 概況 売上は前月比は業者により増減分かれる。景況感は悪化～横ばいの声が多い

☑売上… 菓子の売上は前月比やや増加。青果、食肉は前月比やや減少。電設資材は横ばい。

#### [企業からのコメント]

- 野菜は、6月は梅雨入りが大幅に遅れ、早々に猛暑傾向になったこともあり入荷が安定せず。みづば、水耕葱等で入荷が大幅減。キュウリも出荷が遅れて入荷減。野菜全体の売上もいまひとつ。果実は、今年出荷量が少なかった梅は単価が高い。旬を迎えたメロン、西瓜類の動きも良く、前年比で売上大幅増。来月以降の桃の出荷に期待。
- 建築コストの高騰が続いている。設備工事費（人件費）に係る増加が最も多い印象。設備機器自体も、原材料費やエネルギーおよび物流料金アップにより、相当額増加している。売上総額は前年、前月を上回るケースも出てくるが、原価が増加しているため、思うような利益を上げづらい市場になっている。一方で、老朽化による設備更新や災害対応のための設備更新等により、物件自体の数は落ちていない印象。業界・サプライチェーン全体で、より良い価格設定を早期に実現したい。
- エサ代や光熱費などの高騰が精肉価格に影響している。販売価格への転嫁を検討中。

●飲食・宿泊・運輸業 概況 売上の前月比は、飲食業では横ばい～やや増加、宿泊業は業者により増減分かれる。景況感は、宿泊業で悪化との声が多い

☑売上… 飲食業は前月比では横ばい～やや増加。宿泊業の前月比は業者により増減分かれる。運輸業は前月比、前年比ともやや増加。

#### [企業からのコメント]

- 「昨年度の1～6月に比べ売上は伸びているが、コロナ前には届かない。景気自体がかなり悪いと見た方が良いのかもしれない。ただ、会社関係等の予約も入りつつあり、悪化ばかりしているとも言い難い」「6月上旬は宴会も少なかったが、下旬には暑さにも慣れたか、宴会・店売りとも好調」「飲食店は全体的に悪いと聞く。暑さもあるのか、客足も鈍くなっている。仕入れ値が上がってるだけに、値上げはしたい」
- 「一時的なインバウンドの取り込みにより、前年比は増加したものの伸びしろは見込めない」「去年は空梅雨で天気が良かったが、今年は雨も降り予約に影響した。またヘブンスそのはらのゴンドラ故障により星空の観光需要がないため、週末の客足にも大きく影響した」「消費動向は不透明ながら堅調に推移。業務改善を戦略的に実施しつつ、生産性向上を継続」「今まで、6月は昼神温泉でも修学旅行生の姿が見受けられたが、今年は少ないように感じた」
- 昼神温泉へのインバウンド誘客対策が必要と感じる。コース作り、交通の利便性、案内看板、外国人が興味を持つものを考えるなど、地域全体で考えられるよう、行政、事業者、住民を含めた組織づくりを考えてほしい。
- 夜間のタクシーの実稼働台数が減少し、時間帯によって多少混雑する状況。地域全体で機動力を強化する必要があり、まずは事業者間での相互扶助が必要である。

## つながることで、私たちは変わる！

本年4月21日、「若者ビジネスプランコンテスト」（若者ビジコン）が開催された。

これは、飯田市の15～22歳を対象にした飯田市活性化をテーマにしたビジネスプランコンテストで、若者が飯田市の活性化にける思いを事業計画に落とし込んでプレゼンテーションするもの。こうした「ビジコン」は行政や金融機関が開催することが多いが、この「若者ビジネスプランコンテスト」を企画、実施したのは、長野県飯田高等学校2年生（当時）の大澤妃美子さんと山下啓介君、佐藤遼君。今回は大澤さんと山下君に、若者ビジコンに向けた思いや様々な出会い、経験を通じた学びを語ってもらった。

お二人にインタビューしたのはSYMS（しんきん若手経営者の会）会長中村俊之氏。地域の企業経営者として、父として、地域住民として、若者ビジコンに賭けた高校生の思いを受け止めようと、快くインタビュアーを引き受けて下さった。今回はこの両者の対談をご紹介します。

### 《若者ビジコンを始めたわけ》

中村：高校生が主催するビジネスプランコンテストはあまり聞いたことがないけれども、若者ビジコンをやろうと思ったきっかけは何でしたか？

大澤：私に「起業したいな」という思いが強く、高校1年生の探求学習を使って日本政策金融公庫のビジネスプラン・グランプリに応募したのですが、参加者はみんな必死にプランを考えるし、日本公庫の職員の皆さんが出前授業もしてくれて、「いい経験になったな」「もっと自分がビジネスを学べる場所が飯田にあったらいいな」と思ったのがきっかけでした。

山下：僕は、大澤さんに誘われて始めました。実はその時は、「早く受験勉強しなきゃいけないんだよ僕は」と思っていて、終わったらさっさとやめようぐら

いの気持ちだったんです。しかし、若者ビジコンを通じていろんな大人の方々と関わる機会が増えていく内に、勉強だけじゃない、何かすごく大きい学びを得ました。そういう学びを大切にしたいと思って頑張ってきました。

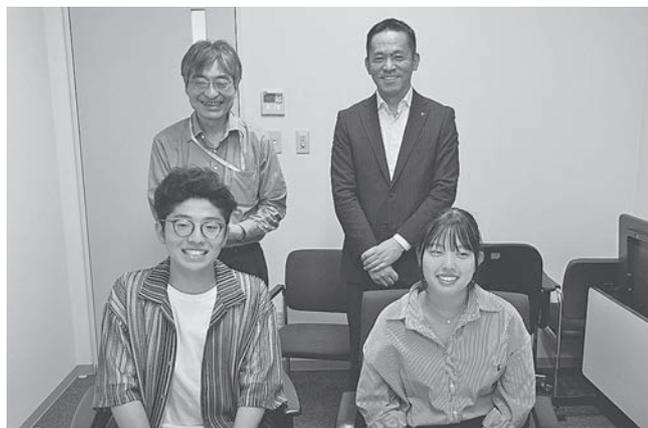
### 《大澤さんと山下君のビジネスプラン》

中村：大澤さんは日本公庫のコンペに参加したとのことだけど、どんなプランを考えたのですか？

大澤：友人と参加したのですが、私が農業やりたくて、友人がシングルマザーの貧困を何とかしたいと思っていたので、農業を企業化しその従業員として、時間を自由に働ける体制でシングルマザーの方たちを雇い、農家の後継者不足を解消していこうというプランを考えました。農家さんにお話聞いたら、農業ができるようになるにはかなり経験が必要で簡単にはいかないといった問題もあって、あまりうまくいかなかったともいますが、例えば農業の難しさとか、シングルマザーの貧困とかを勉強する機会が高校生にあればいいなと思ってビジコンを立ち上げました。

中村：私も案内メール頂いて若者ビジコンに参加しましたが、山下君は廃棄される柿の皮のパウダーを使ったビジネスプランを発表していましたね。

山下：はい。色差分解という分子を分解する技術で柿の皮から高純度の柿タンニンパウダーを作る会社がありますが、販路が課題ということでした。一方、



大澤妃美子さん（下段右）、山下啓介君（下段左）  
中村俊之氏（上段右）、筆者（上段左）

地球温暖化対策で家畜のゲップに含まれるメタンを抑制しようという動きがありますが、タンニンにはメタンを抑制する働きがあるのです。そこで柿パウダーを飼料として販売すれば、ゲップに含まれるメタンを抑制できると考えたのです。



僕は下久堅の自然豊かなところで生まれ育ちましたから、飯田の自然や環境が大好きですし、環境問題にも関心があります。今は大学で環境の勉強をして飯田に帰ってきたいと思っています。飯田でこういう仕事ができればいいと思いますし、やりたいと思っています。

#### 《つながることで、私たちは変わる！》

山下：プランを考えるようになって、多くの大人の方とのつながりもできました。

天竜峡にテンリュウ堂というカフェがありますが、月に一回「OKATTE」と言って、誰でも集まって食事しながら「こういうことやってるんだ。協力しませんか」というような意見交換をしたりします。僕も何回か行っていろんな人の意見を聞いて考えをブラッシュアップしたり、大きな学びがありました。他にも、市の職員だった方にアメリカで開かれたゼロカーボンカンファレンスに連れて行ってもらったり、畜産が盛んなニュージーランドの方を紹介してもらったり。去年の11月若者ビジコンに誘われた日から、僕の中で多くのことが動き出したと思います。今、大人の方と話しをするのが楽しくて仕方ありません。若者ビジコンに関わらなかったら、ただ何となく大学に行っていたかもしれません。

大沢：私もそう思います。若者ビジコン立ち上げる時に桑原さんという方に相談したのですが、ムトス助成金というのがあるから、ムトスぶらざに相談したらとアドバイスをいただきました。それでムトスぶらざとつながりができたのですが、ムトスぶらざや

ネスクイダの皆さんが若者ビジコンの企画会議に何回も参加して下さったり、若者ビジコンのセミナー講師を引き受けて下さったり一緒になって若者ビジコンをやして下さいました。「やりたい」って声を上げれば周りの大人が助けてくれることが、身をもって分かりました。



#### 《つながるハードルを下げる》

中村：つながることで得るものが多かったのですね。

飯田風越高等学校からSYMSに、「学生が探求学習のテーマを決めるのに、何かきっかけになるような話をしてください」と依頼があり、SYMSのメンバー3人が自分の業界のことや、働くことに対しての意識などを出前授業させてもらったんだけど、お二人に興味はありますか？

大沢：私は絶対聞きたい。

山下：僕も「それ聞いてたら、もっと早くつながりを作れたのに」と思います。

中村：他の子たちはどうだろう？

大沢：関心を向けない子も多いかもしれません。受験に一生懸命な子も多いし、大人ってかけ離れた存在で、企業でなんかいろんなすごいことやってというイメージもあります。

山下：思いや考えを持っている高校生はいると思います。それをうまく実現していくことが難しい。みんな中身はあまり変わらない高校生だけど、環境だったり、タイミングだったり、どれだけ動けるかという点で違ってくると思います。

中村：つながりを作る仕組みづくりが重要だということですね。SYMSの出前授業もとっかかりにできるかもしれません。お二人の成し遂げたことに驚きもしたし、多くの示唆ももらいました。今日はありがとう。

(文責 しんきん南信州地域研究所 中村 達)

# 主要経済統計

項目 年月	住宅着工戸数		高速バス乗車人数							
	飯伊地区		飯田～新宿		飯田～名古屋		飯田～長野		伊那・駒ヶ根～新宿	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	戸	%	人	%	人	%	人	%	人	%
平成30年	637	△ 9.6	327,033	△ 0.3	219,979	0.6	112,882	△ 2.4	—	—
令和元	710	11.5	326,056	△ 0.3	226,581	3.0	108,454	△ 3.9	263,821	—
2	771	8.6	102,394	△ 68.6	85,747	△ 62.2	49,063	△ 54.8	71,390	△ 72.9
3	686	△ 11.0	90,496	△ 11.6	77,895	△ 9.2	39,668	△ 19.1	53,800	△ 24.6
4	638	△ 7.0	163,493	80.7	118,343	51.9	40,389	1.8	117,160	117.8
5	712	11.6	253,155	54.8	162,326	37.2	47,075	16.6	195,366	66.8
令和5.4	57	42.5	17,876	65.1	13,060	43.4	4,146	22.8	14,374	69.4
5	68	51.1	21,773	52.6	13,651	34.5	4,307	12.1	16,889	76.1
6	116	75.8	23,884	94.6	11,801	17.3	4,469	△ 1.8	14,081	63.1
7	59	△ 27.2	20,682	46.9	13,603	30.3	3,994	12.1	17,270	75.8
8	53	△ 8.6	28,298	57.4	16,649	51.3	3,959	32.2	21,905	70.1
9	42	△ 2.3	20,383	39.1	13,654	37.8	3,957	19.7	17,445	57.0
10	67	52.3	21,063	22.8	14,222	18.1	4,265	6.2	17,812	42.3
11	59	△ 28.9	20,799	30.2	14,242	25.9	3,986	15.3	16,438	47.4
12	57	1.8	22,851	19.4	13,925	13.6	3,645	11.5	17,443	32.5
令和6.1	44	29.4	21,421	15.9	13,446	15.4	3,480	0.0	16,701	32.8
2	66	△ 5.7	18,557	23.9	13,204	20.7	3,385	14.6	15,412	33.6
3	64	113.3	24,400	10.5	15,786	5.7	3,958	1.2	20,697	17.6
4	72	26.3	19,874	11.2	12,963	△ 0.7	4,085	△ 1.5	17,130	19.2
5	46	△ 32.4	21,920	0.7	13,748	0.7	4,257	△ 1.2	18,118	7.3
6	—	—	18,894	△ 20.9	12,321	4.4	4,123	△ 7.7	16,226	15.2
資料出所	長野県建設部住宅課		信南交通株式会社							

項目 年月	自動車新規登録台数 (松本自動車検査登録事務所管内)				軽自動車新規登録台数 (全国軽自動車協会連合会)			
	新車		中古車		新車		中古車	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	台	%	台	%	台	%	台	%
平成30年	27,525	0.6	7,352	1.1	50,960	4.1	11,577	△ 1.7
令和元	29,312	6.5	8,548	16.3	51,498	1.1	12,069	4.3
2	26,002	△ 11.3	8,674	1.5	47,551	△ 7.7	12,591	4.3
3	24,672	△ 5.1	8,716	0.5	44,333	△ 6.8	12,880	2.3
4	22,564	△ 8.5	8,133	△ 6.7	44,005	△ 0.7	12,455	△ 3.3
5	26,537	17.6	8,240	1.3	47,269	7.4	12,670	1.7
令和5.4	1,941	18.2	730	△ 2.7	3,630	8.3	1,775	△ 0.5
5	1,852	34.9	666	△ 0.9	3,131	17.5	1,196	△ 1.2
6	2,215	36.3	771	△ 1.9	3,581	△ 0.7	1,240	4.2
7	2,121	14.4	700	△ 5.3	3,409	△ 8.9	997	△ 3.9
8	1,840	9.3	682	10.2	3,365	13.5	901	△ 2.1
9	2,388	14.7	662	4.3	4,416	8.3	962	△ 1.6
10	2,210	14.6	736	13.6	4,081	△ 0.5	988	7.4
11	2,314	14.9	713	14.8	4,200	0.5	917	6.5
12	1,936	6.5	718	14.9	3,471	△ 3.6	895	11.9
令和6.1	1,756	△ 5.2	564	31.8	2,816	△ 29.0	815	0.7
2	1,767	△ 16.3	672	20.2	3,050	△ 28.5	896	3.5
3	2,797	△ 25.6	962	9.9	4,200	△ 23.0	1,104	△ 1.8
4	1,871	△ 3.6	766	4.9	2,763	△ 23.9	1,771	△ 0.2
5	1,679	△ 9.3	782	17.4	2,958	△ 5.5	1,316	10.0
6	2,036	△ 8.1	752	△ 2.5	—	—	—	—
資料出所	長野運輸支局松本自動車検査登録事務所				一般社団法人全国軽自動車協会連合会長野事務所			

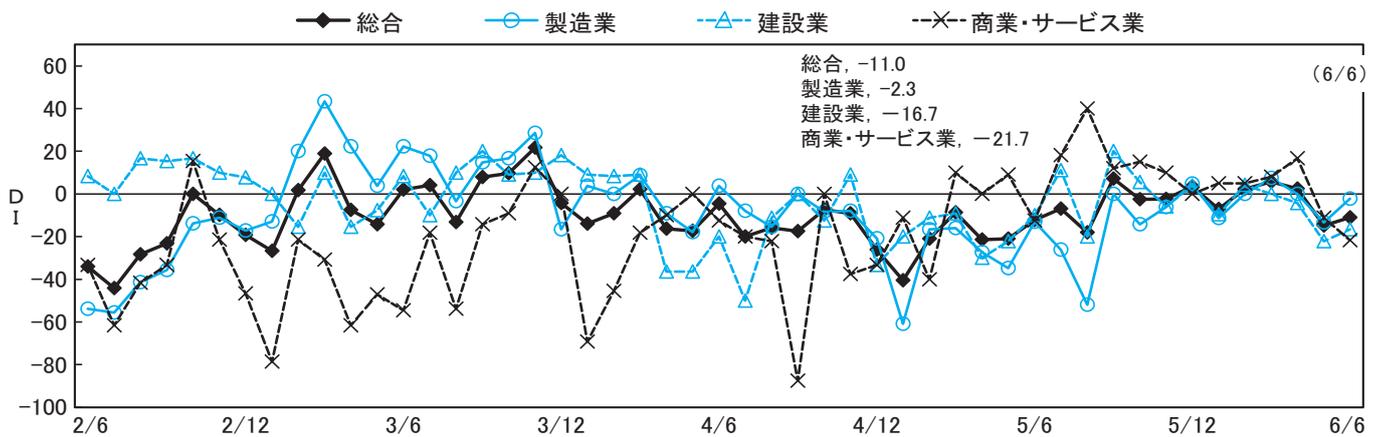
項目 年月	有効求人倍率			倒産件数 (負債額1千万円以上)		信用保証承諾 (飯田支所管内)	
	長野県	飯田管内		長野県内	飯伊地区	新規保証	前年比
	季節調整値 (但、年平均は実数)	パート含む実数	パート除く実数				
	倍	倍	倍	件	件	件	%
平成30年	1.69	—	—	93	20	1,815	△ 5.2
令和元	1.60	—	—	79	8	1,842	1.5
2	1.16	—	—	80	8	3,707	101.2
3	1.33	—	—	66	9	1,799	△ 51.5
4	1.54	—	—	70	9	1,446	△ 19.6
5	1.45	—	—	73	8	1,669	15.4
令和5.4	1.49	1.51	1.77	4	0	125	42.0
5	1.48	1.47	1.73	6	0	121	14.2
6	1.46	1.56	1.79	4	0	144	12.5
7	1.44	1.58	1.77	7	2	131	20.2
8	1.44	1.56	1.82	10	1	118	16.8
9	1.42	1.53	1.79	7	1	168	10.5
10	1.41	1.55	1.78	9	0	149	33.0
11	1.38	1.52	1.75	3	1	150	14.5
12	1.36	1.55	1.81	5	1	142	△ 17.4
令和6.1	1.37	1.47	1.73	8	0	132	9.1
2	1.35	1.39	1.57	5	1	135	5.5
3	1.37	1.33	1.47	8	1	200	16.3
4	1.36	1.33	1.50	5	1	102	△ 18.4
5	1.35	1.32	1.25	13	1	127	5.0
6	—	—	—	—	—	176	22.2
資料出所	長野労働局・ハローワーク飯田			南信州地域振興局商工観光課		長野県信用保証協会飯田支店	

※数値は発表者によって予告なく改定されることがあります。

項目 年月	中央道利用台数 (インターチェンジ出入合計)									
	飯田 I C		松川 I C		園原 I C		山本 I C		座光寺 S I C	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	台	%	台	%	台	%	台	%	台	%
平成30年	2,765,376	0.2	1,871,062	0.3	423,828	15.1	1,017,497	△ 0.1	—	—
令和元	2,741,865	△ 0.9	1,836,395	△ 1.9	405,661	△ 4.3	1,015,783	△ 0.2	—	—
2	2,191,489	△ 20.1	1,539,468	△ 16.2	330,231	△ 18.6	849,805	△ 16.3	—	—
3	2,069,577	△ 5.6	1,334,516	△ 13.3	328,892	△ 0.4	896,142	5.5	—	—
4	2,192,851	6.0	1,331,034	△ 0.3	380,886	15.8	1,045,343	16.6	799,207	—
5	2,330,747	6.3	1,397,630	5.0	365,362	△ 4.1	1,143,659	9.4	904,767	13.2
令和5.4	188,707	7.0	109,237	4.8	54,801	32.2	100,893	10.8	73,053	12.1
5	198,593	4.4	112,401	2.0	29,940	△ 14.1	98,271	6.2	77,275	12.1
6	185,229	△ 0.6	112,432	△ 0.3	23,657	△ 10.1	91,355	9.8	73,695	△ 0.6
7	204,517	7.8	121,664	8.0	33,101	△ 5.6	104,621	17.7	79,978	14.5
8	210,379	10.2	127,431	9.0	34,287	△ 4.7	107,905	9.4	80,031	16.8
9	201,388	5.5	125,935	6.4	29,683	△ 10.6	98,469	4.2	78,741	13.9
10	209,245	0.9	136,392	0.9	38,804	△ 16.3	112,661	0.0	81,020	5.3
11	207,256	6.1	136,602	3.3	29,333	△ 25.8	120,986	15.6	80,404	12.4
12	191,669	1.6	113,350	△ 0.7	20,708	△ 8.2	83,821	6.5	76,118	9.4
令和6.1	174,468	3.4	95,256	△ 1.1	21,343	△ 9.9	73,735	8.2	70,502	7.5
2	164,373	1.4	89,342	△ 0.6	17,906	△ 17.5	74,131	11.2	66,393	7.8
3	193,758	△ 4.5	106,481	△ 8.2	10,991	△ 57.2	97,991	9.0	80,421	4.0
4	187,405	△ 0.7	103,597	△ 5.2	25,583	△ 53.3	102,554	1.6	80,682	10.4
5	196,792	△ 0.9	108,259	△ 3.7	25,289	△ 15.5	103,117	4.9	84,337	9.1
6	186,779	0.8	105,290	△ 6.4	21,723	△ 8.2	106,723	16.8	83,533	13.3
資料出所	中日本高速道路(株)名古屋支社飯田保全サービスセンター									

# 飯伊地区全産業景況D I の推移

飯伊地区景況D I (本誌調査)



## 飯伊地区主要経済指標

主要指標		実数	前月比	前年同月比	前々年同月比	令和元年同月比
倒産件数 (負債総額1千万円以上)	県内	10件	(前月 13件)	(前年同月 4件)	(前々年同月 5件)	(令和元年同月 3件)
	飯伊	0件	(前月 1件)	(前年同月 0件)	(前々年同月 1件)	(令和元年同月 1件)
住宅着工戸数 (飯田市、下伊那郡 総数) (5月)		46戸	△ 36.1%	△ 32.4%	2.2%	△ 23.3%
有効求人倍率 (パートを含む実数) (ハローワーク飯田管内) (5月)		1.32倍	(前月 1.33倍)	(前年同月 1.47倍)	(前々年同月 1.38倍)	(令和元年同月 1.31倍)
自動車新規登録台数 (松本事務所管内)	新車	2,036台	21.3%	△ 8.1%	25.3%	△ 23.0%
	中古車	752台	△ 3.8%	△ 2.5%	△ 4.3%	△ 2.2%
軽自動車新規登録台数 (全国軽自動車協会連合会) (5月)	新車	2,958台	7.1%	△ 5.5%	11.0%	△ 24.9%
	中古車	1,316台	△ 25.7%	10.0%	8.7%	9.7%
中央道利用台数 (飯田インター分)	入	93,134台	△ 5.5%	1.2%	0.5%	△ 13.1%
	出	93,645台	△ 4.7%	0.5%	0.1%	△ 13.7%
中央道利用台数 (松川インター分)	入	53,256台	△ 3.2%	△ 7.2%	△ 6.8%	△ 28.5%
	出	52,034台	△ 2.3%	△ 5.5%	△ 6.6%	△ 28.1%
中央道利用台数 (園原インター分)	入	14,787台	13.4%	23.1%	11.7%	0.3%
	出	6,936台	△ 43.4%	△ 40.4%	△ 46.9%	△ 52.7%
中央道利用台数 (飯田山本インター分)	入	49,988台	△ 2.0%	4.2%	20.5%	34.2%
	出	56,735台	8.9%	30.8%	35.9%	57.8%
中央道利用台数 (座光寺スマートインター分)	入	41,585台	△ 1.0%	9.7%	6.3%	-%
	出	41,948台	△ 0.9%	17.2%	19.8%	-%
信用保証協会 新規保証件数 (飯田支店管内)		176件	38.6%	22.2%	37.5%	33.3%
信用保証協会 代位弁済件数 (飯田支店管内)		1件	(前月 10件)	(前年同月 0件)	(前々年同月 0件)	(令和元年同月 16件)
高速バス乗車人数	飯田～新宿	18,894人	△ 13.8%	△ 20.9%	53.9%	△ 23.4%
	飯田～名古屋	12,321人	△ 10.4%	4.4%	22.5%	△ 28.0%
	飯田～長野	4,123人	△ 3.1%	△ 7.7%	△ 9.4%	△ 56.6%
	伊那・駒ヶ根～新宿	16,226人	△ 10.4%	15.2%	87.9%	△ 19.2%
市内循環バス乗車人数	左回り	3,055人	16.1%	14.8%	13.9%	△ 12.9%
	右回り	3,094人	20.3%	13.2%	10.7%	△ 12.0%